

サムスン電子ジャパン
プレミアム超音波診断装置「RS80A」発売
～乳腺の腫瘍診断をサポートするS-Detect機能を搭載～
(2014/10/14)

サムスン電子ジャパン(株)は、乳腺の腫瘍診断をサポートするS-Detect機能を搭載したプレミアム超音波診断装置「RS80A」の発売を開始した。

「RS80A」は、アメリカ合衆国のBI-RADS®(乳腺腫瘍判断基準)に基づき、約7,800件の多様な分析データを搭載することによって、リアルタイムに正確性の高い診断サポートを実現する。

また「RS80A」は、医師など医療機関ユーザーの利便性を最優先するため、操作部分を右寄りにデザインしたほか、30年間蓄積されてきたMEDISONの超音波技術に加えて、サムスン電子が保有している高度な画像処理技術、Touch Screen技術、最先端半導体技術を融合するなど、従来の製品に比べ、使いやすさとともに、高機能性、高画質性を追求したプレミアム製品。

さらに超音波診断装置「RS80A」は、X線装置とは異なり、乳がん検診において、受診者の年齢、乳腺量、妊娠の有無などを問わず、検診の際には痛みを与えずに、体への負担がない安全でリアルタイムな診断が可能である。

これまでサムスン電子ジャパン(株)は、産婦人科向け超音波診断装置を中心に販売を行ってきたが、「RS80A」の発売により、新たに放射線科や内科など産婦人科以外の診療科向けにも本格的に販売を展開する。

